



## 第2章

# 農業の持続的な発展

## 第1節

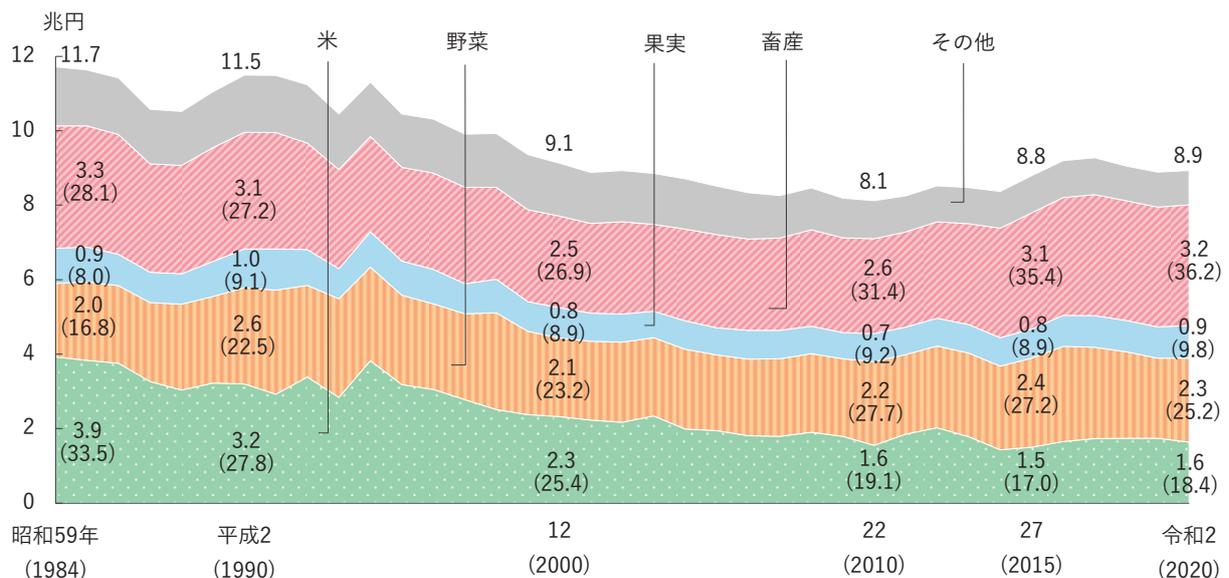
## 農業総産出額と生産農業所得等の動向

我が国の農業総産出額<sup>1</sup>と生産農業所得<sup>2</sup>は長期的に減少し、近年はおおむね横ばいで推移していますが、令和2(2020)年には新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響も見られます。本節では、農業総産出額や生産農業所得、都道府県別の農業産出額等の動向について紹介します。

## (農業総産出額は432億円増加の8.9兆円)

令和2(2020)年の農業総産出額は、米において主食用米の需要減少に見合った作付面積の削減が進まなかったことや、肉用牛において新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により外食需要やインバウンド需要が減退したことから、それぞれの価格が低下した一方、野菜や豚において天候不順や巣ごもり需要により価格が上昇したこと等により、前年に比べ432億円増加の8兆9,370億円となりました(図表2-1-1)。

図表2-1-1 農業総産出額 (図表 特-34再掲)



資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：1) 「その他」は、麦類、雑穀、豆類、いも類、花き、工芸農作物、その他作物、加工農産物の合計

2) ( )内は、産出額に占める割合(%)

令和2(2020)年の部門別の産出額を見ると、米の産出額は、前年に比べ5.7%減少の1兆6,431億円となりました。全国の生産量は前年並となったものの、主食用米の需要減少に見合った作付面積の削減が進まなかったことや、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中食<sup>3</sup>・外食向けの需要が減少したこと等から民間在庫量が増加し、主食用米の取引価格が前年に比べ低下したこと等によるものと考えられます。

野菜の産出額は、前年に比べ4.7%増加の2兆2,520億円となりました。春先の低温や夏季

<sup>1</sup> 用語の解説1を参照

<sup>2</sup> 用語の解説1を参照

<sup>3</sup> 用語の解説3(1)を参照

の長雨・日照不足等の影響によりトマト、ねぎ、ごぼう等の多くの品目において生産量が減少したことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により家庭用需要が増加し、保存性の高い冷凍野菜や簡便志向によるカット野菜等の需要が増加したことを受け、多くの品目で価格が上昇したこと等が寄与したものと考えられます。

果実の産出額は、前年に比べ4.1%増加の8,741億円となりました。みかん、りんごにおいて好天により生産量が増加し価格が低下した一方、日本なし、ぶどう、ももにおいて天候不順により生産量が減少し価格が上昇したこと等が寄与したものと考えられます。

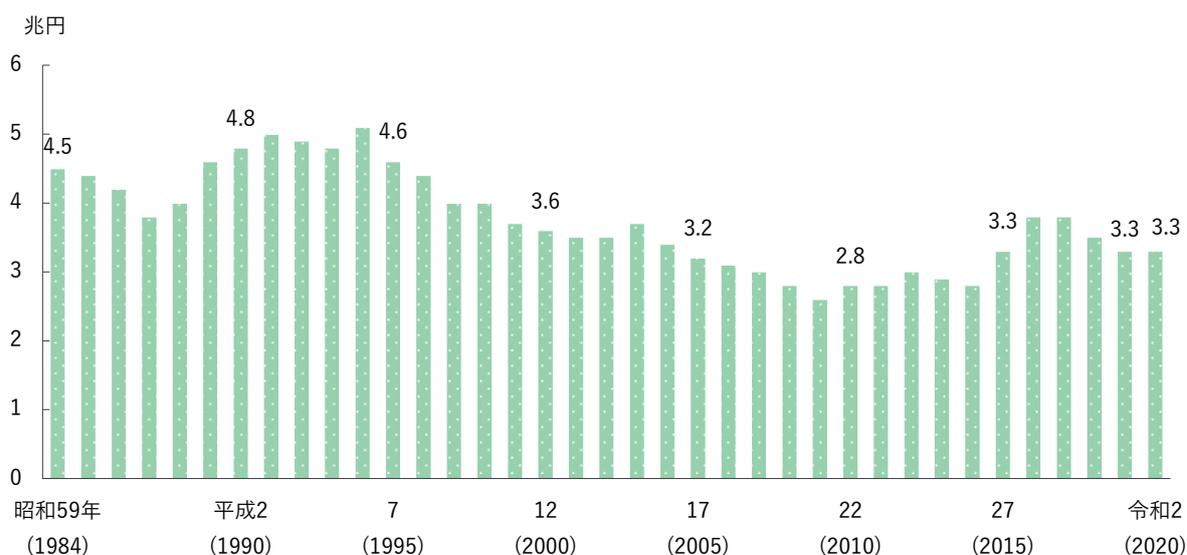
畜産の産出額は、前年に比べ0.8%増加の3兆2,372億円となりました。その主な内訳を見ると、肉用牛については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により家庭用需要が増加したものの、外食需要やインバウンド需要の減少から価格が低下し、産出額が減少したものと考えられます。一方、生乳については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により業務用需要が減少したものの、家庭用需要等から牛乳・乳製品の消費が堅調に推移する中、生乳生産量が増加したこと等により、産出額が増加したものと考えられます。豚については、大規模化の進展により生産頭数が増加したこと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により家庭用需要が旺盛となったこと等から価格が高く推移し、産出額が増加したものと考えられます。

### (生産農業所得は218億円増加し3.3兆円)

生産農業所得は、農業総産出額の減少や資材価格の上昇により、長期的に減少傾向が続いてきましたが、米、野菜、肉用牛等において需要に応じた生産の取組が進められてきたこと等から、平成27(2015)年以降は、農業総産出額の増加等により増加に転じ、3兆円台で推移してきました(図表2-1-2)。

令和2(2020)年は、農業総産出額が増加したこと等により、前年に比べ218億円増加の3兆3,433億円となりました。

図表 2-1-2 生産農業所得

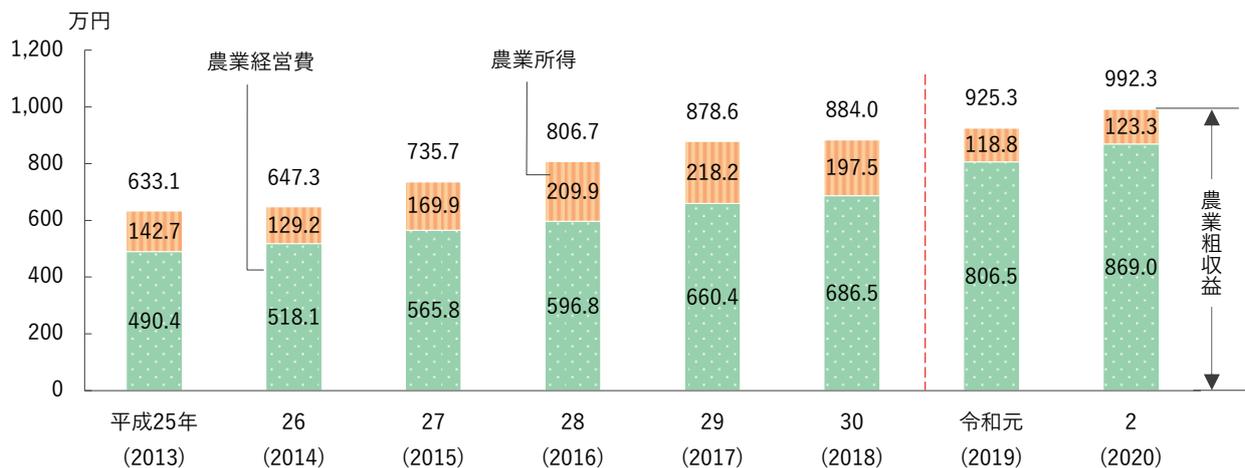


資料：農林水産省「生産農業所得統計」

### (1農業経営体当たりの農業所得は123万円)

令和2(2020)年の1農業経営体<sup>1</sup>当たりの農業粗収益は、野菜作等の作物収入が増加したこと等から前年に比べ7.2%増加の992万3千円となりました(図表2-1-3)。一方、農業経営費は荷造運賃手数料、雇人費等が増加したことから前年に比べ7.7%増加の869万円となり、農業所得<sup>2</sup>は前年に比べ3.8%増加の123万3千円となりました。

図表 2-1-3 1 農業経営体当たりの農業経営収支



資料：農林水産省「農業経営統計調査 営農類型別経営統計」

注：1) 平成25(2013)年から平成30(2018)年までの数値は、「農業経営統計調査 経営形態別経営統計(個別経営)」及び「農業経営統計調査 経営形態別経営統計(組織法人経営)」の集計結果から推計した数値

2) 令和元(2019)年調査から調査票を税務申告資料から転記する形式に変更。平成30(2018)年以前は農業経営費に市場手数料、交際費等が含まれていない。

### (都道府県別の農業産出額が上位の道県の主力部門は、畜産と野菜)

都道府県別の農業産出額を見ると、北海道が1兆2,667億円と1位となっており、2位は鹿児島県で4,772億円、3位は茨城県で4,417億円、4位は千葉県で3,853億円、5位は熊本県で3,407億円となっています(図表2-1-4)。

農業産出額上位5位の道県で、産出額が1位の部門を見ると、北海道、鹿児島県では畜産、茨城県、千葉県、熊本県では野菜となっています。

<sup>1</sup> 用語の解説1、2(1)を参照

<sup>2</sup> 用語の解説2(4)を参照

図表 2-1-4 都道府県別の農業産出額

(単位：億円)

	農業産出額	順位	1位部門		2位部門		3位部門	
北海道	12,667	1 (1)	畜産	7,337	野菜	2,145	米	1,198
青森県	3,262	7 (7)	果実	906	畜産	883	野菜	821
岩手県	2,741	10 (10)	畜産	1,628	米	566	野菜	292
宮城県	1,902	17 (18)	米	795	畜産	724	野菜	275
秋田県	1,898	18 (19)	米	1,078	畜産	365	野菜	301
山形県	2,508	13 (11)	米	837	果実	729	野菜	465
福島県	2,116	15 (15)	米	762	野菜	480	畜産	434
茨城県	4,417	3 (3)	野菜	1,645	畜産	1,270	米	756
栃木県	2,875	9 (9)	畜産	1,225	野菜	756	米	662
群馬県	2,463	14 (14)	畜産	1,079	野菜	1,004	米	152
埼玉県	1,678	20 (20)	野菜	831	米	327	畜産	245
千葉県	3,853	4 (4)	野菜	1,383	畜産	1,194	米	641
東京都	229	47 (47)	野菜	129	果実	32	花き	32
神奈川県	659	37 (38)	野菜	345	畜産	147	果実	64
新潟県	2,526	12 (13)	米	1,503	畜産	485	野菜	321
富山県	629	39 (39)	米	434	畜産	78	野菜	54
石川県	535	43 (43)	米	281	野菜	101	畜産	88
福井県	451	44 (44)	米	284	野菜	80	畜産	44
山梨県	974	32 (34)	果実	650	野菜	117	畜産	78
長野県	2,697	11 (12)	果実	894	野菜	891	米	413
岐阜県	1,093	30 (31)	畜産	411	野菜	339	米	206
静岡県	1,887	19 (17)	野菜	582	畜産	451	果実	254
愛知県	2,893	8 (8)	野菜	1,011	畜産	831	花き	497
三重県	1,043	31 (30)	畜産	419	米	270	野菜	145
滋賀県	619	41 (40)	米	353	畜産	106	野菜	105
京都府	642	38 (37)	野菜	250	米	171	畜産	125
大阪府	311	46 (46)	野菜	141	米	65	果実	65
兵庫県	1,478	22 (22)	畜産	592	米	420	野菜	349
奈良県	395	45 (45)	野菜	113	米	95	果実	75
和歌山県	1,104	29 (29)	果実	759	野菜	141	米	78
鳥取県	764	36 (36)	畜産	290	野菜	214	米	150
島根県	620	40 (42)	畜産	253	米	189	野菜	101
岡山県	1,414	23 (23)	畜産	585	米	284	果実	264
広島県	1,190	27 (26)	畜産	487	野菜	247	米	236
山口県	589	42 (41)	畜産	182	野菜	160	米	145
徳島県	955	33 (33)	野菜	352	畜産	255	米	123
香川県	808	35 (35)	畜産	320	野菜	242	米	121
愛媛県	1,226	24 (24)	果実	532	畜産	258	野菜	197
高知県	1,113	28 (28)	野菜	711	米	114	果実	111
福岡県	1,977	16 (16)	野菜	707	畜産	383	米	344
佐賀県	1,219	25 (27)	野菜	343	畜産	342	米	227
長崎県	1,491	21 (21)	畜産	532	野菜	471	果実	140
熊本県	3,407	5 (6)	野菜	1,221	畜産	1,192	米	361
大分県	1,208	26 (25)	畜産	430	野菜	351	米	187
宮崎県	3,348	6 (5)	畜産	2,157	野菜	681	米	173
鹿児島県	4,772	2 (2)	畜産	3,120	野菜	562	いも類	305
沖縄県	910	34 (32)	畜産	397	工芸農作物	225	野菜	127

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

注：1) 令和2(2020)年の数値。( )内は、令和元(2019)年の順位

2) 農業産出額には、自都道府県で生産され農業へ再投入した中間生産物(種子、子豚等)は含まない。

3) 順位付けは、原数値(100万円単位)により判定した。